

平成 25 年 3 月 7 日

記者発表資料

(川崎記者クラブ発表)



明治大学地域産学連携研究センターと神奈川県産業技術センター が県内中小企業の技術支援を目的に連携協定を締結

～両センターの技術資源と設備機器を相互に活用し、企業支援と地域産業の発展に貢献！～

本日、明治大学地域産学連携研究センター(川崎市多摩区)と神奈川県産業技術センター(海老名市)は、県内中小企業の技術支援に関する連携協定を締結しました。

1 連携協定の目的

この協定を実施することにより、経済産業省の補助金を受けて地域の中小企業支援を目的に設置された明治大学地域産学連携研究センターと中小企業の技術支援をミッションとする神奈川県産業技術センター(産技C)は、双方の技術資源を相互に有効活用し、連携・協力して多様な企業ニーズに即した技術支援を進めることで、イノベーションを加速し、新技術・新事業の創出を通じて、地域産業の発展に貢献できるよう努めてまいります。

2 連携の内容

(1)相互に蓄積した技術資源の提供 (2)設備機器の有効利用 (3)相互協力による企業支援

【具体的連携について】

- ・連携内容に沿った企業支援を効果的に推進するため、両センターの実務者をメンバーとする運営会議を設置します。
- ・具体的な最初の連携として、以下の2つに取り組みます。
 - ①ものづくり企業等を対象に、産技Cの設計技術(CAD/CAM)と明治大学の光造形装置(3Dプリンタ)を活用し、スピーディーな試作開発を支援します。
 - ②エレクトロニクス分野の企業等を対象に、産技Cの電子デバイス試作技術と明治大学のマスクレス露光装置を活用し、薄膜等の微細加工を支援します。

3 添付資料

- ・神奈川県産業技術センターと明治大学地域産学連携研究センターとの企業支援連携に関する協定書(別紙)
- ・地域産学連携研究センター関連資料

(問い合わせ先)

明治大学地域産学連携センター

生田研究知財事務長 小澤 電話(044)934-7637

生田研究知財事務室 須藤 電話(044)934-7720